



加速する品質や
環境情報の
デジタル化対応

その“見える化”、 本当に変化を 捉えていますか？



不良発生を未然に防ぐように要求された…

検品体制に多くの人員を割けない…

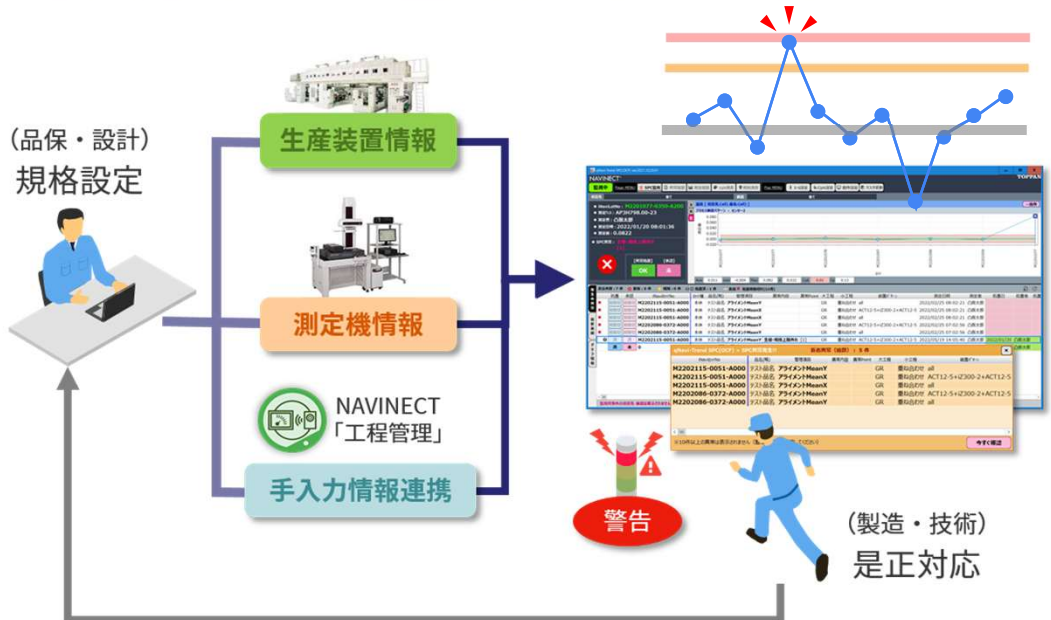
現場の判断を自動化するSPC(統計的工程管理)が必要です
安全や環境の観点から品質情報のデジタル化が求められています
工場全体の**品質安定化と信頼性向上**を実現します！

製造工程のデータの収集と、統計的な処理・監視により、不良品の発生を未然に防止



<導入効果>

- 工程内不良品率 5% ↓
- 装置稼働率向上 5% ↑
- 現場巡回・事務工数削減



本パッケージの特徴

- **安全性:** デジタル化により、データインテグリティの担保に寄与
ワークフローのデジタル化により、単なる不正防止に留まらずSPC管理そのものの信頼性を高めます！
- **実用性:** SPC運用に必要なとされる業務PDCA機能を提供
規格設定、監視運用、参照分析はもちろん、変更承認や異常処置記録など運用で重要とされる機能も提供します！
- **省人性:** 自動収集により、人の手による事務作業を徹底的に削減
装置からの自動データ収集や、デジタルワークフロー管理で膨大な照合・監査工数が大幅に削減されます！

2020年の販売より **50拠点** 以上の企業・工場にご利用頂いています

SPC(運用ワークフロー)

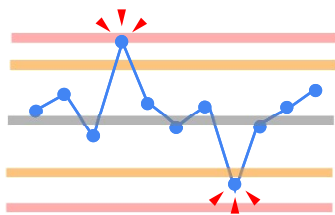
P 規格設定

品質項目ごとに、管理限界値、判定ルール、警報レベルを設定します。

項目	CSL	USL	LSL
膜厚
線幅
流量

D 監視運用

収集・監視・判定をします。X管理図、R管理図などの表示が可能です。



C 処置・是正

現場担当者は、判定異常に対する処理結果の入力を行い、フィードバックが可能です。



A 分析・設計

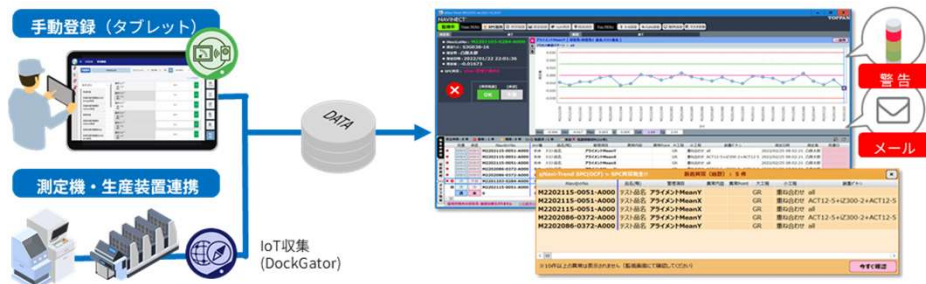
各種測定データの履歴を任意の条件で検索し、品質設計業務に活用できます。



Point 不良品を取り除くのではなく不良品の発生を未然に防ぐ運用を実現します！

SPC(生産装置のデータ取り込み方法)

SPC管理アプリでは、現場で発生するデータを手動入力(作業者が検査結果や測定値をタブレット端末に直接入力)する方法と、専用のIoTゲートウェイ(DockGator)を使い自動収集する方法があります。



手動入力には、NAVINECT工程管理サービスの導入が必要です



Point 専用IoTゲートウェイによる自動収集で、入力や記録の作業負荷を大幅に削減します！

パッケージ価格

商品名	SPC	個体トレーサビリティ	検査情報参照
基本価格	200万円~/サーバー	200万円~/サーバー	150万円~/サーバー
初期費用※1		個別見積り	
DockGator		20万円/端末	
DockGator LCS		100万円/端末	

(※1)初期構築支援サービスです。

※ソフトウェアライセンス費用は、提示の価格にオプション機能を追加して見積致します。

※別途、導入に関わる初期費用、年間更新費用、サーバー等のハードウェア費用、通信費用が必要となります。

(サーバーについては、DockGatorに使用される端末と併用できる場合もございます)

<前提条件>

DockGator®

NAVINECTエッジは、製造IoTを前提としたパッケージです。装置を接続するにあたり、専用IoTゲートウェイ『DockGator』、『DockGator LCS』が必要になる場合があります。

NAVINECTの他サービスやパッケージとの連携、カスタマイズは別途お見積りより対応致します。

お問い合わせ・ご質問等は下記までお気軽にご連絡下さい

すべてを突破する。
TOPPA!!!
TOPPAN